

## 令和5年度 弁天池公園指定管理者総合評価

【評価対象年度】：令和4年度

### 施設のサービス水準の視点コメント

新型コロナウイルス感染症が一定下げ止まり傾向であったことから、適切な感染症対策を講じられたうえで様々なイベントを開催され、地域コミュニティの推進と世代間交流を深められる機会を与えられたことは評価できることである。また、普段より公園施設を利用し心身ともにリフレッシュされる公園利用者のために、公園管理の徹底や弁天池の水質管理等のほか、公園内外の美観を意識した自然環境の保護については、利用者のニーズを捉えた業務を遂行しておられるものと感じられる。今後においても、できる限り利用者のニーズに対応できる公園管理を進められたい。

### 収支状況 コメント

経年劣化による公園施設修繕等の維持管理業務が増加する中で、公園管理技術の知識・経験のある会員に従事させることや、廃材等を有効利用し効率よく業務を遂行できるよう様々な工夫をすることで、実績ベースにおいて、収入が上回っていることについては良好であると判断した。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響下で光熱水費の高騰ではあるものの、水漏れなど劣化箇所の早急な修繕等に努めていただいた。引き続き、節電、節水等今後においても更なる改善を図られたい。

### 感染症対策 コメント

各種イベント開催時、新型コロナウイルス感染症の拡大防止要請について、細心の注意を払い、消毒液やマスク等を設置したことや啓発ポスターでの注意喚起を促したこと等速やかに対応できていた。また、多くの公園利用者の感染予防及びこれらの方々の健康維持等のために閉園することなくコロナ渦のなかでも安全・安心で利用していただけるよう管理されたことは評価できる。

### 市による総合評価 コメント

利用者の安全を常に確保できるよう、公園管理に精通した会員を配置することで公園美化、施設遊具等の適正管理を行い、廃材利用等によるコスト軽減が徹底できているものと判断した。また、水質管理に関しては、常に専門業者を常駐させ更なる維持管理の向上を図っているものと思われる。今年度は、大型イベントの「スプリングカーニバル」や「ふれあい感謝祭」等を実施されたことについては、弁天池公園の存在価値を大いに示したことに加え、地域交流に大きく貢献したものと評価できる。また、今年度実施した「手ぶらバーベキュー」のような新たな取り組みや「日本の食祭り」等も積極的に実施され、かつ、様々な媒体を利用し、更に弁天池公園の魅力の創出にも貢献されたと思われる。今後も、市や利用者からの要望を更に充実させるとともに、今後起こりうる突発的な災害にも十分対応できるような体制を確保し、より安全・安心で快適に過ごせるような明るい公園を目指していただきたい。以上の理由により、概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされているものと判断した。

### 総合評価

B

#### 総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった